

ビジネス探訪

「実戦派」中国語ビジネススクール開設 仕掛けるのは一人の脱サラ・ベンチャー

株式会社A-commerce

中国ビジネスの現実に即した「中国力」の速成をうたい、東京・六本木に新しいコンセプトの中国語ビジネススクール『China Biz Direct Access』がスタート、脚光を浴びている。事業化したのはベンチャー企業「Aコマース」(秋葉良和・代表取締役)。日本企業としては初めて中国国営の人材養成センターと提携、ビジネス中国語と商習慣などの講義をセットした研修コースを用意している。

企業ニーズに込めているのか?

「Aコマース」の秋葉良和社長

(37)は元商社マンだ。13年間食料部門に属し、輸出入・国内販売・M&A等を担当。欧米ビジネスに加え、中国ビジネスも10年にわたり経験、03

05年には上海に駐在している。そんなビジネス戦士としてのキャリアを経ての独立、起業の動機には語学教育の現状に対する忤怩たる思いがあったという。

「日本にある多くの中国語スクールでは、ビジネス用語や生活・商習慣については学ぶ時間を与えてくれない。



Aコマース・秋葉良和代表取締役

「即戦力」の中国語習得を求める企業側のニーズにマッチしていません(秋葉社長)。

真のエキスパート養成

そこで秋葉社長は今夏、『CHINA Biz Direct Access (CBDA)』を開設、単なる語学習得にとどまらない真の中国ビジネス人材育成に取り組み始めた。

「中国で売る」時代といわれ、いざ市場にマーケットインしていくとなれば、営業面であれ管理面であれ、現地の商習慣・国民性を的確に理解することが肝要です」と秋葉社長。『CHINA Biz Direct Access (CBDA)』では、語学・商習慣・文化の理解度を深化することを目的に、中国ビジネス成功へのエッセンスを提供します。真のエキスパートを短期間で育成する画期的なビジネススクールです」とアピールする。日本企業としては初めて上海対外服務有

DATA

株式会社A-commerce
上海市江寧路838号富容大廈3F
(上海市対外服務有限公司国際人材培訓中心内)
TEL: 021-62778990 FAX: 021-62273663
「CHINA Biz Direct Access (CBDA)」
URL: <http://www.cbda.jp>

限公司(SFSF)国際人材培訓中心と提携、上海でビジネス中国語の教育経験を持つ「高級老師」らを指導に当てている。

一方、授業カリキュラムにも融通を持たせた。半年間の研修の場合、日本でAコマースによる2カ月間の講義を経てから、学習進度を記録した「カルテ」に基づいて中国で4カ月間、上海対外服務公司での語学教育を受けることも可能なほか、企業の要望にあわせ、短期間集中コースや日本のみでの中期コース(3〜6カ月)を用意している。

コストダウン効果も歴然

さらに企業にとっては、多大なコストダウンとリスク回避が期待できるのも売りだ。

「企業が語学研修等に人材を派遣するうえで、最も問題となるのが戦力」の損失というリスクでしょう」と秋葉



上海対外服務有限公司(SFSF)国際人材培訓中心にて。対外教育国際交流部の易源經理(左)とAコマース上海代表の姚羅氏

社長は指摘する。「その点、『CHINA Biz Direct Access (CBDA)』をい利用いただければ、教育機関の短縮によるコスト削減、労働力の確保、賃料のセーブといったリターンが期待できます」(同)。

なお、ユニークなのは、メンタルヘルス機関とも提携、派遣予定人材の適性チェックを事前に行うなどのサービスを今後提供していくとしている。

「まずは毎月40社に限定してのスタート」と秋葉社長。スクールの水準を高く保ちたいというのが本音だ。もっとも、軌道に乗った時点で主要地方都市での開設といった展開もにおわす。

企業人材の「貢献度」を最大限に引き出す新しいタイプのスクールの登場。果たして、語学教育市場にどんな波乱を巻き起こすか注目したい。